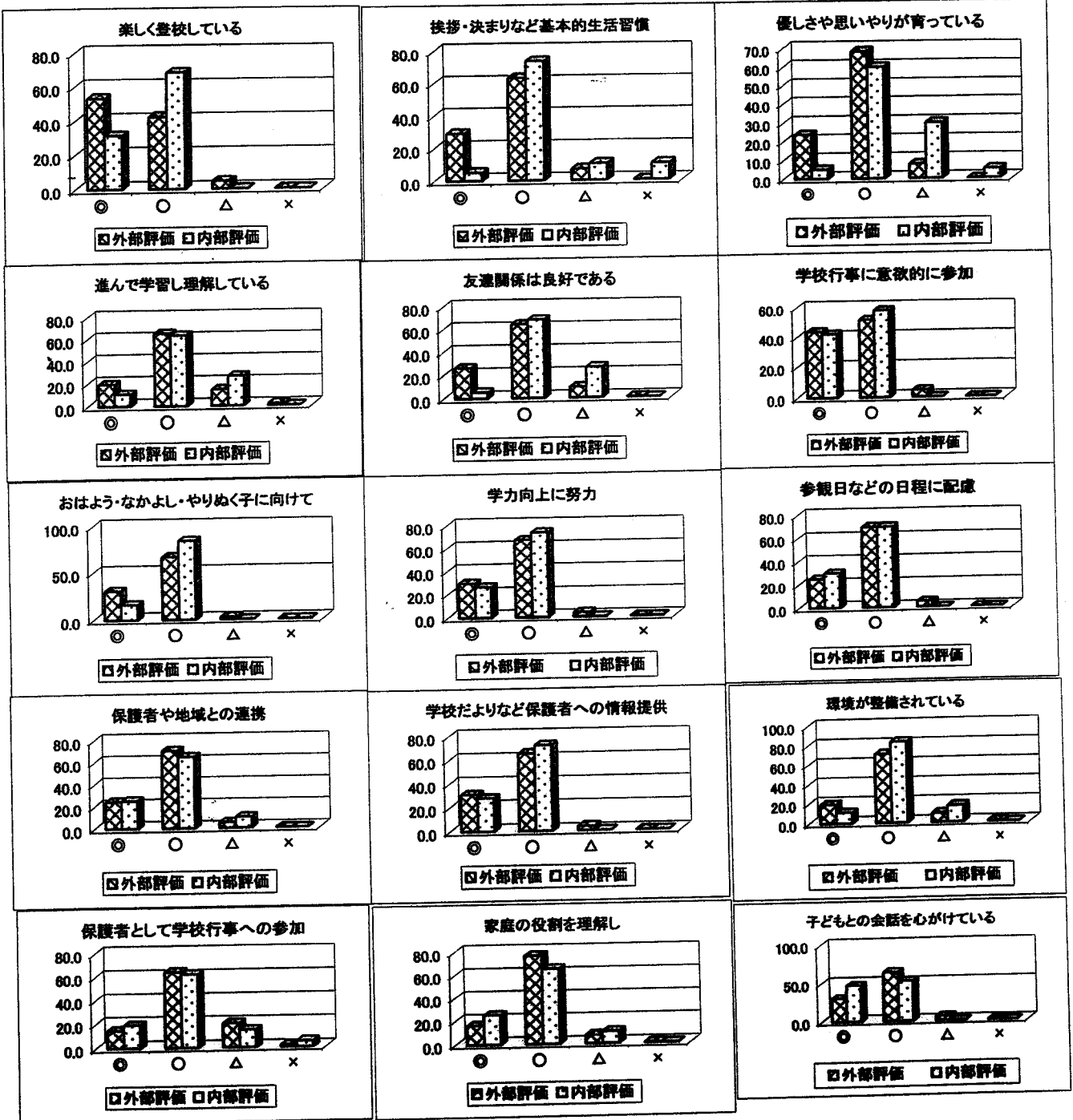


平素は本校学校教育推進のために、ご理解とご協力ありがとうございます。
平成20年度1回目の学校評価の結果をご報告いたします。今回も多くの保護者のご協力をいただくことができ集計の結果を教職員・学校運営協議会で話し合うことができました。

ねらい

本校の教職員や保護者の皆様、そして児童が教育目標『友だちを大切に、心豊かでたくましく生きる子の育成』への達成状況を総合的・客観的に評価し、学校運営協議会理事の意見をいただき、その結果に基づいて、改善策をたて、学校教育のさらなる充実を図ることを目標とします。

児童学校生活アンケート ◎…よくあてはまる ○…あてはまる △…どちらともいえない ×…当てはまらない



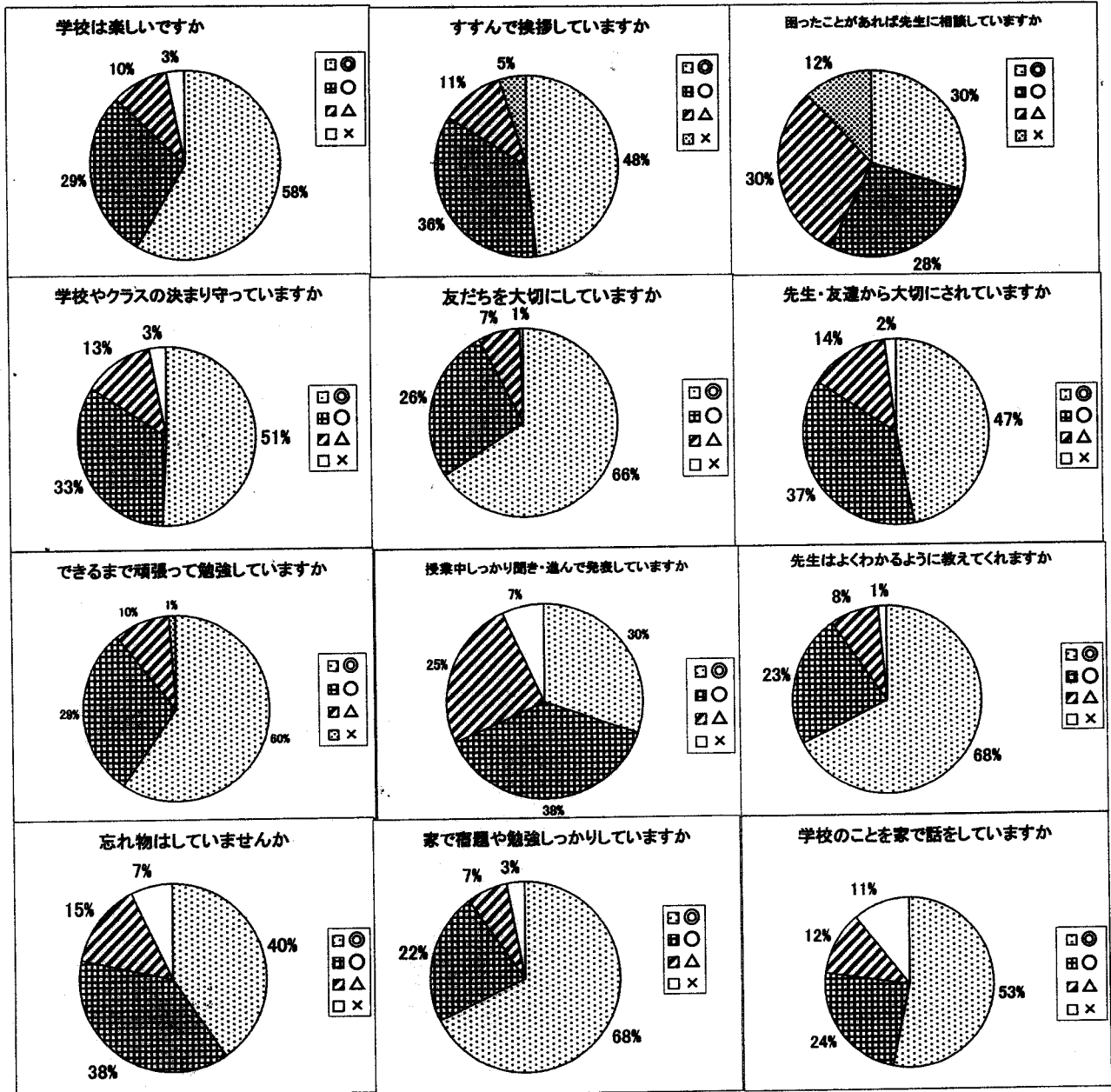
学校評価年間計画

- 5月 評価項目の検討 (学校・学校運営協議会)
- 7月 1回目の学校評価(保護者・児童・教職員)
- 9月 集計及び考察・改善点の確認 (教職員・学校運営協議会)
- 10月 学校運営協議会にて検討 学校だよりにて結果報告

- 12月 2回目の学校評価(保護者・児童・教職員)
- 1月 集計及び考察・改善点の確認 (教職員・学校運営協議会)
- 2月 学校運営協議会にて検討 学校だよりにて結果報告
- 3月 次年度の課題の明確化

児童のアンケート結果

児童学校生活アンケート ○…よくあてはまる ○…あてはまる △…どちらともいえない ×…当てはまらない



分析・考察

*「学校は学力向上に努力している」について、よくあてはまる、あてはまるの合計が96.8%と昨年以上の高い評価をいただきました。さらに教職員は学力向上に向けて努力していきたい。

*「挨拶・決まりなど基本的な生活習慣」「優しさや思いやりが育っている」「友達関係は良好である」については、教職員は集団の姿の中から子どもたちを評価し、まだまだ不十分な点があると考えている。

*「進んで学習し、理解している」については保護者の評価は向上しているが、教師はまだ不十分であると感じている。

*必ずしも保護者と児童との傾向が一致していない点、興味深いものがある。

改善すべき点

*教師は1時間1時間の授業を大切に、子どもにとってわかりやすい授業になるよう努める。家庭でも「家庭学習のふりかえり」を活用していただき家庭学習が身につくよう子どもたちを支援していただくことが大切である。

*社会生活の基本となる挨拶や、決まりを守ることなど、人権意識の育成は、学校・家庭・地域が協力して共に育てていくことが大切である。家庭・地域・学校が常に声をかけ、共に育てていく連携を今後もより一層強めていきたい。

*体験学習や長期宿泊学習を通して、学習に興味を持って、取り組める教材や行事を進んで学習する態度を効果的に育てていく。

○学校評価のまとめ

*保護者・教職員がおもいを共有することで、保護者の願いと教職員のおもいが浮き彫りとなってよりよい学校運営に生かされると考える。

*保護者のアンケート結果から教職員は保護者のおもいを受け止め、日々の取組を見直し、授業改善、学力向上に向けて努力していきたいと考える。

*児童のアンケート結果は、教職員にとって学校運営・学級運営上、大変参考になる。子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるように活用していきたい。

*アンケート結果を基に、更なる改善に努め、地域・保護者・学校運営協議会の協力のもと学力向上・健全育成に向けて努力していきたい。